

# 降雨分析技術のご紹介



確実な防災対応と避難行動の実現に向けて！



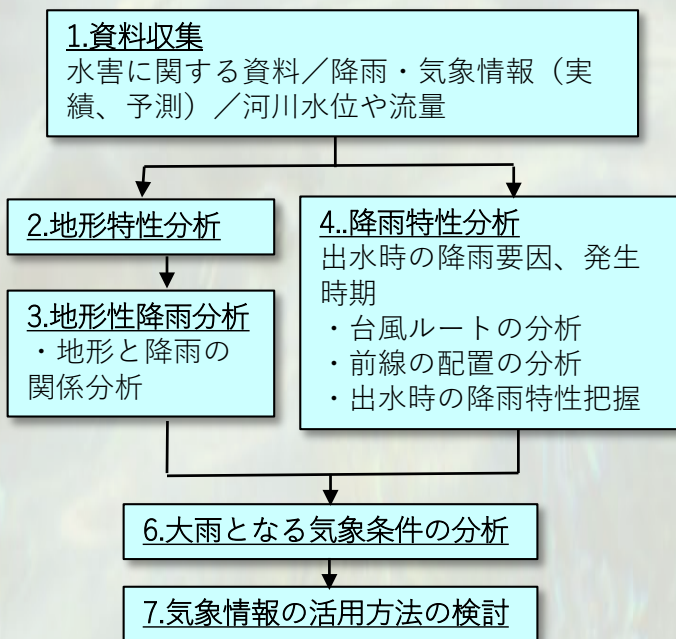
出典：「令和元年台風第19号による被害等」国土交通省資料

◆近年、過去の記録を超える豪雨が頻発し水害も多発しています。

◆少しでも被害を軽減するには、確実な防災対応と避難行動が重要となります。そのためには、大規模洪水発生の危険性に早い段階から気づくことが重要です。

◆また、降雨予測や気象情報等、多種多様な情報が入手でき、その情報を活用することが防災では必要になります。

気象や降雨、河川の水位・流量や被害の関係等分析し、河川管理者や下水道管理者、自治体の防災関係の担当者の方、住民等の“目線”で、降雨や気象情報を活用するお手伝いをします！



こんなことはありませんか？

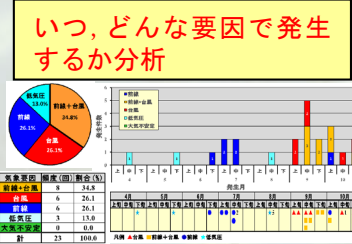
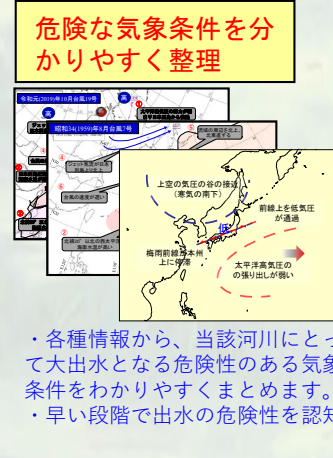
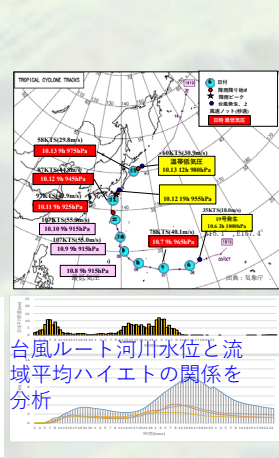
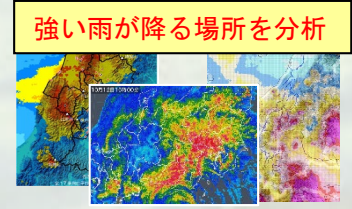
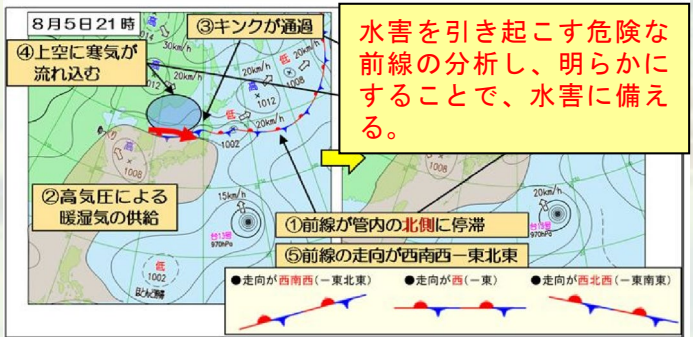
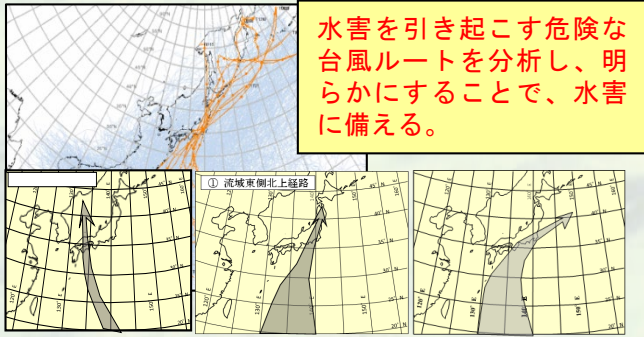
- ✓今週末どうなるのかな・・・？
- ✓もっと早く水防体制に移ってれば・・・。
- ✓台風のどのルートの時、どんな前線の時に危険・・・？
- ✓なぜ、その場所に強い雨がいつもふるのか・・・？
- ✓色々情報が沢山あるが、“どの情報”を“どのよう”に見ればよいのか分からない・・・。
- ✓上空の「気象や降雨」と地上の「河川や水害」のことをつなげて教えてくれないかな・・・



過去に発生した出水時の各種データから、以下を明らかにします。

- ・“どんな気象条件の時に気を付ければよいのか”、“どの情報を見て、どう判断すればよいのか”
- ・これらの情報を定量的に分析し、河川管理者・下水道管理者、防災担当の異動時にも継続してのノウハウを引き継げるようにします。
- ・住民の方や関係者の方にも、提供可能な情報をまとめます。

## 情報のイメージ



大出水が発生する危険な状況を、その根拠を明確にして、分かりやすく、説明資料を作成します。

### ◆◆ ニュージェックの降雨分析技術の実績

### 業務実績

業務名	実施年度	主な業務概要	
C川流域における降雨特性分析	平成30年	H30年7月豪雨の要因分析、降雨予測精度検証・精度向上検討	九州地整
Oダム降雨特性分析	令和元年	Oダム流域の降雨特性分析、予測精度向上検討、解説書作成	北陸地整
Uダム降雨特性分析	令和2年	Uダム流域の降雨特性分析、簡易予測モデル検討、解説書作成	北陸地整
Tダム降雨特性分析	令和2年	Tダム流域の降雨特性分析、解説書作成	中国地整
C川流域における降雨特性分析	令和2年	C川流域の降雨特性分析、解説書作成、簡易予測手法検討	北陸地整
S川流域における降雨特性分析	令和3年	S川流域の降雨特性分析、解説書作成	北陸地整
T事務所管内河川における降雨特性分析	令和4年	J川・J川・S川、O川流域の降雨特性分析、解説書作成	北陸地整
A川流域における降雨特性分析	令和4年	A川流域の降雨特性分析、解説書作成	北陸地整

どうぞお気軽にご相談ください

